第23回 中世歴史絵巻

板額の宴

板額御前

巴御前・静御前と並び「日本の三大御前」の一人
公式の歴史書「吾妻鏡」に戦場での活躍が残る唯一の女性武将
その才色兼備の姿に時の将軍「源頼家」も感銘を受けたことが記されている

日時 令和7年 10月4日（土） 午後3時～7時

会場 奥山荘歴史の広場
（新潟県胎内市本郷町）
雨天時／胎内小学校体育館

入場無料

【プログラム】

午後3時～5時
- 板額ワークショップ
- フォトスポット＆衣装体験
- 薫細工体験
- 弓矢体験
- 和太鼓体験
- 雅な遊び体験

午後4時20分～7時
- 開宴の儀・演劇

出店・屋台
板額の夕餉

キッチンカーや飲食・体験ブースが集合！

主催：胎内市教育委員会
共催：板額会

板額会 フェイスブックページ

市制20周年記念（平成17年9月1日合併 胎内市）

お問合せ先
胎内市生涯学習課　文化・文化財係
新潟県胎内市黒川1410
TEL 0254-47-3409　FAX 0254-47-2751
E-mail：bunnkazai@city.tainai.lg.jp

令和7年度 文化庁
地域の特色ある
埋蔵文化財活用事業

【板額御前物語】人物紹介

板額御前の活躍は、鎌倉幕府の公式な歴史書「吾妻鏡」が伝えています。他の「女傑」や「女武将」などと呼ばれる存在が、物語や伝承のみの登場であったり、兵を鼓舞するだけの存在であったのに対して、戦場の最前線で戦ったことが公式な歴史書に残る稀有な人物なのです。

城氏

板額

鳥坂城の戦いにおいて百発百中の弓の才を讃えられ、将軍との謁見における勇壮な佇まいと眉目秀麗な様子を鎌倉幕府の公式歴史書「吾妻鏡」は驚きを持って伝えている。

夫婦

鎌倉幕府

浅利与一義成

「遠当て名人の義成」を意味する「義遠」と称されるほどの弓の名手。壇ノ浦合戦における活躍で名を馳せる。板額の堂々たる振る舞いに感銘を受け、将軍に妻として迎えたい旨を申し出る。

城小太郎資盛（甥）

板額の甥。鳥坂城の戦いで板額と共に戦った。吾妻鏡は「城小太郎資盛が越後で謀反を起こした。兵を集めて攻めたが、資盛が猛威を振るい陣を破ることができない」と伝える。

親子

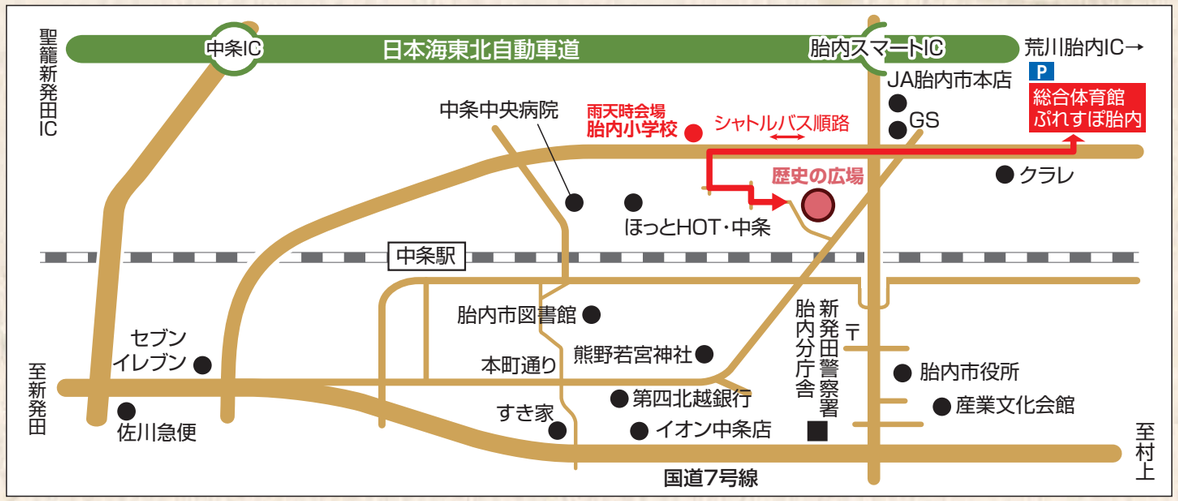
城資永（兄）

板額の兄、資盛の父で城家最盛期の当主。都での検非違使の経験を持つ。木曾義仲追討令に対し「他軍の助けは必要なく、越後の軍単独で戦わせて欲しい」と平家に対して申し出るほど戦に自信があった。

宮禅師（叔父）

板額の叔父。乙宝寺の住職を務める。当時創建400年程を経て、戦や自然災害により荒廃していた乙宝寺を「仏舎利」の発見により再興させた。

ACCESS



●**会場付近には駐車スペースはありません。路上駐車は禁止です。**
ぷれすぽ胎内の駐車場をご利用ください。※雨天の場合も同様にぷれすぽ胎内の駐車場をご利用ください。
【午後2時～午後8時まで】ぷれすぽ胎内から会場まではシャトルバスがピストン輸送します。（無料）

ご注意
- ●野外イベントですので、服装に充分注意してください。
- ●貴重品等の所持品につきましては、盗難や破損事故等の責任は一切負いませんので、各自で管理をお願いいたします。
- ●緊急事態が生じた場合は、お近くのスタッフにお声掛けください。**会場が混乱するため、ご自分で110番・119番通報はしないでください。**
- ●飲食は可能ですが、ゴミはお持ち帰りください。

主　催：**胎内市教育委員会**
共　催：**板額会**

〈お問合せ先〉胎内市生涯学習課 文化・文化財係　〒959-2807 新潟県胎内市黒川1410
☎0254-47-3409　FAX 0254-47-2751　E-mail：bunnkazai@city.tainai.lg.jp